

<b>みよし市</b>	所属議員	渡邊郁夫、高木和彦
-------------	------	-----------

**産業目線**

【活動選定項目】	①カーボンニュートラル(CN)への対応	
<b>具体的取り組み項目</b>	①CNの技術革新を進める中小企業や産業転換する企業への支援策の構築 ②住宅・建築物等のエコエネルギー促進事業の補助メニューを増やし、市民、企業の参加を強化 ③公共施設への充電インフラの整備 ④ソーラ発電等再生可能エネルギーの活用	
<b>前回まで</b> 活動状況	①市内中小企業において、CN対応推進する上での支援策が必要 ②市民、企業へのCN推進の理解と協力参加がしやすい体制づくり 1、みよし市のCo2排出量調査 2、「製造業」への理解活動と支援策・「家庭」への市民が関心を持ち参加しやすい施策への改善	
<b>今回</b> <b>具体的活動</b>	1. 令和4年度の向かた政策予算要望 ③「PHV、電気自動車の普及促進を図るためのインフラ整備の強化」 令和3年度までは、市役所駐車場2基、おかよし交流センター1基と整備が進んでいない電気自動車等充電設備について、令和4年度にて図書館学習交流プラザ1基、サンアート2基、市民病院1基、三好公園（第1、2、3、7駐車場）各1基、カリヨンハウス1基（新設）合計9基  2. ソーラ発電等再生可能エネルギーの活用に向けた意見交換 ④「グリーンエネルギーの活用の強化」 《再生可能エネルギーの活用状況調査》 ・屋根貸しによる太陽光発電装置を学校に設置している。 （三好丘小学校を除く11小中学校に総合計851.5Kw設置済み。） 《再生可能エネルギー活用に向けた意見交換》 ・要望中の公共施設への電気自動車用太陽光パネル付きの車庫等の導入及び小中学校体育館など他の施設への太陽光発電装置設置に向けた意見交換を実施。 4月1日より、さんさんバスの路線等再編が行われました。主な内容は2路線6台運行から3路線9台運行となり、通勤、通学、通院などでの利便性が向上されました。 しかし、増便によるCo2排出の増加にもつながるため、乗車率の低い昼間の時間帯等に貨客混載による利用など、現在実施している公共業務による車での移動をさんさんバスでの移動にできないかヒヤリングを実施。	 <b>電気自動車等充電設備</b>  <b>さんさんバス活用意見交換</b>
今後の活動	③PHV、電気自動車の普及促進を図るためのインフラ整備の強化 ・公共施設以外での電気自動車等充電設備設置について ④グリーンエネルギーの活用の強化 ・市内で2カ所目の水素ステーション設置に向けた計画の確認	